

報告案件（3）令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について

<趣旨>

豊田市公共交通会議が令和7年度から予算を持つこととなったことに伴い、令和7年度の事業報告と令和8年度の事業計画を議題として取り上げるものである。

なお、令和8年4月6日付豊交政発第29号「豊田市公共交通会議の令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について（書面決議依頼）」により、事前に書面決議を行い、承認をいただいていること、あわせて豊田市公共交通会議の監事である豊田市商工会議所専務理事による監査を受けた結果についても、本資料にて報告するものである。

【議案第1号】

令和7年度事業報告及び決算書について

1 公共交通会議の開催状況

	日時	協議・報告案件
第1回	令和7年6月18日（水） 午後3時30分～	<p>【協議案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊田市公共交通会議の令和7年度事業計画（案）及び予算（案）について 地域公共交通確保維持改善事業について <p>【報告案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度バス利用状況等について 敷島自治区（旭地域）における支え合い交通の検討について （次期）豊田市地域公共交通計画策定に向けた進捗状況について
第2回	令和7年8月19日（火） 午後3時～	<p>【協議案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷島自治区（旭地域）における「支え合い交通」の実証について 豊田市地域公共交通計画の令和6年度の実績報告について （次期）豊田市地域公共交通計画について <p>【報告案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設楽町おでかけ北設稲武線の増便について 豊田市公共交通会議の計画事業について 香嵐渓渋滞対策における令和6年度の実績報告及び令和7年度の取組について
第3回	令和7年12月22日（月） 午後2時～	<p>【協議案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 稲武地域バス運行日変更及びダイヤ改正について 足助地域バスの路線改編等について 地域公共交通確保維持改善事業 令和7年度一次評価について （次期）豊田市地域公共交通計画の策定について とよたおいでんバスの路線改編等について <p>①小原・豊田線 ②藤岡・豊田線（西中山経由） ③旭・豊田線 ④豊田・渋谷線 ⑤土橋・豊田東環状線 ⑥下山・豊田線 ⑦稲武・足助線（快速いなぶ） ⑧保見・豊田線 ⑨藤岡・豊田線（加納経由） ⑩中心市街地玄関口バス ⑪さなげ・足助線</p>
第4回	令和8年2月6日（金） 午後2時～	<p>【協議案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 藤岡地域バスのダイヤ改正について （次期）豊田市地域公共交通計画の策定について 地域公共交通確保維持改善事業計画変更申請について <p>【報告案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域バスのバス停新設等について（区域運行） <p>①旭地域バス ②稲武地域バス ③小原地域バス ④上郷地域バス ⑤下山地域バス</p>

2 実施事業

(1) 公共交通利用促進事業

① 豊田市バスマップの作成・配布

令和6年度まで豊田市の事業として作成していた「豊田市バスマップ」を、令和7年度から豊田市公共交通会議の事業として位置付けし、作成を行った。



【作成概要】

- 作成部数：1万部
- 配布先：市役所、支所・交流館、バス営業所、観光協会、医療機関など
- 作成費：987,800円（税込）

② その他利用促進に関する事業の企画

令和8年度の事業実施に向けて、バスマップの作成のほか、公共交通の担い手確保策に関する事業を企画した。

事業区分	事業名	事業内容・目的
利用促進事業	公共交通マップの作成	市内の公共交通の利用に関する情報提供を行うことにより、公共交通利用の促進を図る。
	ノベルティグッズの作成	豊田市公共交通に関するオリジナルのグッズを作成し、イベント等で配布する。
新たな担い手確保事業	バス運転体験会&交通事業者企業説明会の開催	路線バスの運転に興味がある方、その他公共交通の運転手を目指したい方を対象に、バス運転体験会や運行事業者による企業説明会を開催する。

3 地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統）

令和7年度（対象期間：R6.10.1～R7.9.30）の地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の交付申請、それに伴う補助金の執行事務を行った。

併せて、令和8年度（対象期間：R7.10.1～R8.9.30）の補助金の計画認定申請を行った。

【公共交通会議で国の補助金事務を行う経緯】

令和3年度に国の補助金交付要綱の改正があり、地域公共交通計画と補助制度を連動化させるため、これまでの地域内フィーダー系統確保維持計画を、豊田市地域公共交通計画の別紙として位置付けて策定することが要件となった。

その関係で、地域内フィーダー系統の補助金の交付先については、国から直接乗合事業者に交付ではなく、補助対象者となる市町村の法定協議会（豊田市の場合は、豊田市公共交通会議）に交付されることになった。（経過措置：令和6年度事業完了分まで＝R6.9.30まで）

そのため、経過措置期間を終える令和7年度（対象期間：R6.10.1～R7.9.30）より、豊田市公共交通会議が補助金の申請者として、地域公共交通計画の別紙を作成し、補助金の申請、並びに国からの補助金の受領及び運行事業者へ支給に関する予算執行事務を行うことが必要になった。

なお、地域間幹線系統補助金の交付先については、経過措置期間終了後も、乗合事業者で差し支えないことから、運行事業者と調整の結果、従来どおり運行事業者を交付先としており、公共交通会議で補助金の執行事務は発生しない。

地域内フィーダー系統に係る事務	令和7年度分 R6.10～R7.9	令和8年度分 R7.10～R8.9
計画認定申請	R6.6月	R7.6月
計画変更認定申請	随時	随時
交付申請 (変更交付申請)	R7.11月 (R8.1月)	R8.11月予定
事業評価	R7.12月	R8.12月予定
交付決定兼交付額の確定	R8.2月	R9.2月予定
補助金交付（国→交通会議） 補助金執行（交通会議→事業者へ）	R8.3月	R9.3月予定

※太枠が令和7年度の事務で該当する箇所

<対象路線及び交付額>

対象路線	運行事業者（補助金振込先）	交付額
藤岡地域バス（三箇線・西市野之線）	豊栄交通（株）	4,664千円
稲武地域バス（区域運行）	豊栄交通（株）	573千円
合計		5,237千円

4 決算書

令和7年度 決算額

収入 6,237,000円
支出 6,237,000円

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 負担金	1,000,000	1,000,000	0	豊田市からの負担金
2 補助金	6,617,000	5,237,000	▲1,380,000	地域内フィーダー系統補助金分
3 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1,000	0	▲1,000	利子等
計	7,618,000	6,237,000	▲1,381,000	

※補助金が見込みより減少した理由は、国の補助額算定式の単価改定に伴い国庫補助上限額が下がったため。

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 事務費	11,000	1,980	▲9,020	振込手数料等
2 補助金	6,617,000	5,237,000	▲1,380,000	地域内フィーダー系統補助金分
3 事業費	989,000	987,800	▲1,200	バスマップ作成
4 諸支出金※	1,000	10,220	9,220	市への精算金
5 予備費	0	0	0	
計	7,618,000	6,237,000	▲1,381,000	

※余った予算については繰越せず、市へ返還する。

令和7年度豊田市公共交通会議 歳入歳出決算

令和8年4月1日

豊田市公共交通会議 会長 鈴木 学

(1)歳入

単位：円

款	項	予算額	決算額	増減額	説明
1 負担金	1 負担金	1,000,000	1,000,000	0	豊田市負担金
2 補助金	1 補助金	6,617,000	5,237,000	△ 1,380,000	地域内フィーダー系統補助金
3 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1 諸収入	1,000	0	△ 1,000	その他収入なし
合計		7,618,000	6,237,000	△ 1,381,000	

(2)歳出

単位：円

款	項	予算額	決算額	増減額	説明
1 事務費	1 事務費	11,000	1,980	△ 9,020	印紙代、振込手数料
2 補助金	1 補助金	6,617,000	5,237,000	△ 1,380,000	地域内フィーダー系統補助金
3 事業費	1 事業費	989,000	987,800	△ 1,200	バスマップ作成
4 諸支出金	1 精算金	1,000	10,220	9,220	市への精算金
5 予備費	1 予備費	0	0	0	
合計		7,618,000	6,237,000	△ 1,381,000	

収入・支出に関する帳簿及び関係書類を審査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されていることを認めます。

監査委員

山岡 正博



【議案第2号】

令和8年度事業計画及び収支予算について

1 公共交通会議の開催予定

回次	日時	協議・報告案件（現段階の予定であり、今後増減の可能性有り）
第1回	令和8年6月25日（木） 午後2時30分～	【協議案件】 ・地域公共交通確保維持改善事業について 【報告案件】 ・令和7年度バス利用の状況等について ・おいでんバス高齢者及び子ども向け施策の実績報告について ・豊田市公共交通会議の令和8年度事業計画（案）及び予算（案）について
第2回	令和8年8月24日（月） 午後3時～	【協議案件】 ・豊田市地域公共交通計画の令和7年度の実績報告について 【報告案件】 ・香嵐渓渋滞対策における令和7年度の実績報告及び令和8年度の取組について
第3回	令和8年12月18日（金） 午前10時～	【協議案件】 ・地域公共交通確保維持改善事業 令和7年度一次評価について
第4回	令和9年2月5日（金） 午後1時30分～	【協議案件】 ・豊田市公共交通会議の令和9年度事業計画（案）について 【報告案件】 ・地域バスのバス停新設等について（区域運行）

2 実施事業（予定）

バスを中心とした公共交通マップの作成に加えて、鉄道やバスの公共交通事業者・近隣自治体などと連携し、気軽に参加できる公共交通利用促進策の実施や、公共交通グッズの作成を行う。

(単位：円)

事業区分	事業名	予定時期	事業費（概算）
利用促進事業	公共交通マップの作成	R8.10～R9.3	1,000,000
	公共交通でおでかけキャンペーン	R8.9～R9.3	380,000
	ノベルティグッズの作成	—	300,000
新たな担い手確保事業	バス運転体験会&交通事業者企業説明会の開催	R8.10	300,000

※各事業に示している予算額はあくまで目安であり、実際の執行は全体の事業費の範囲内で調整しながら行う。



(事業イメージ画像)



3 収支予算

令和8年度 収支予算

(収入の部)

(単位：円)

科目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	比較増減	備考
1 負担金	1,000,000	2,000,000	1,000,000	豊田市からの負担金
2 補助金	6,617,000	5,237,000	▲1,380,000	地域内フィーダーシステム補助金分
3 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1,000	0	▲1,000	利子等
計	7,618,000	7,237,000	▲381,000	

(支出の部)

(単位：円)

科目	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	比較増減	備考
1 事務費	11,000	20,000	9,000	振込手数料等
2 補助金	6,617,000	5,237,000	▲1,380,000	地域内フィーダーシステム補助金分
3 事業費	989,000	1,980,000	991,000	利用促進事業等
4 諸支出金	1,000	0	▲1,000	市への精算金
5 予備費	0	0	0	
計	7,618,000	7,237,000	▲381,000	

※余った予算については繰越せず、市へ返還する。

【その他資料】

1 令和8年度 豊田市公共交通会議役員

<役員>

(規約第5条関係)

交通会議役員	委員名	機関名・団体役職名
会長	鈴木 学	豊田市・副市長
副会長	松本 幸正	名城大学・理工学部社会基盤デザイン工学科教授
監事	宮市 達也	豊田商工会議所・専務理事

※交通会議の会長は、規約第5条第2項の規定に基づき、豊田市副市長がその職にあたる。

※副会長及び監事は、同条第3項の規定に基づき、委員の中から会長が指名する。

なお、役員が任期途中で当該団体等の役員改選等により交代した場合は、後任者は前任者の残任期間、役員に就任する。

<事務局>

事務局規程第3条関係

事務局	委員名	機関名・団体役職名
事務局長	宮川 貴行	豊田市都市整備部交通政策課・課長